

令和5年度 学校教育活動アンケート 保護者のご意見

学校教育アンケートにご協力いただきありがとうございました。13の質問項目の結果につきましては、学校だより2月号に掲載させていただきました。ここでは、保護者様よりいただいたすべてのご意見と学校からの回答を紹介させていただきます。

【1】 学校生活全般について

- ・優しく思いやりのある先生方ばかりで、感謝しています。
- ・毎日、小学校楽しいと言って通っております。いつもありがとうございます。
- ・友だちや先生が温かく接して下さるため、学校が好きになりました。いつもありがとうございます。
- ・いつも丁寧なご指導ありがとうございます。遠い地区から歩いていますが、一度も行きたくないと言った事が無いのは、毎日楽しく学習させて頂く環境をつくって下さる先生方のお陰です。ありがとうございます。
- ・学校教育を始め、安心安全な環境を作って頂き感謝しています。春里小学校だからできる校外学習にも力を入れて頂き、児童の笑顔を見ることが増えとても嬉しく思っています。児童や保護者を始め、みんなで力を合わせて春里小学校の為に全力を尽くします。これからもよろしく願い致します。

本校では、「自信とやる気・思いやりの笑顔が輝く学校」を目指し、子どもたちの「自己肯定感・自己有用感・共感」を高め、「笑顔の“もと”」をふくらますことができるよう、教育活動を進めています。これからも、子どもたちが「自分が好き・友だちが好き・春里小が好き・春里が好き」と思えるよう、保護者の皆様や地域の皆様と共に歩んで参ります。

【2】 体験学習について

- ・いつもありがとうございます。イチゴ摘みや養蜂体験、運動会での風船とばしなどいろいろな活動があり、子どもも楽しんでいきます。地域の方の協力があります。
- ・今年度は様々な行事があり喜んでいきます。

本年度は特に「春里小創立150周年」ということもあり、保護者の皆様や地域の皆様のご協力のもと、様々な体験学習を行い、子どもたちにとって実際に体験したことで学びを得ることが多くありました。キャリア教育、ふるさと教育といった点からも、今後も様々な体験学習を仕組んでいきます。

【3】 性教育について

- ・性教育にももう少し力を入れて欲しいです。これは学校とかではなく日本全体的に消極的な問題な感じがします。女の子は生理が来たらどう体が変わって行って、妊娠する体へとになっていった時にどうするべきか…自分をどの様にして守るべきか…等恥ずかしい事ではない大切な事と捉えて欲しいと思います。

性に関する指導は、子どもたちが性に関して正しく理解し、適切に行動を取れるようにすることを目的に、4～6年生は保健体育で、1～6年生は特別活動において、発達段階を踏まえて指導しています。自分も相手も大切に尊重できるよう、よりよく判断し行動する力を育てています。

【4】 いじめについて

- ・たまたま昨日、お友達がキッズでいじめを受けたとお母さんから話を聞きました。幸いうちの子はイジメた側でもイジメられた側でもありませんでした。ただ、話を聞くと、イジメた子のうち1人はいじめを認めない、そのお母さんもイジメと認識していないよう。それでキッズに行きたくないと言われたそうです。

片一方からしか話を聞いていませんので、本当のところはわかりません。ただ、まだ二年生なのに。もっと大きくなったら、もっとイジメがエスカレートしないか、もしうちの子が、、、ととても不安になりました。

いじめを防止するために、日頃から子どもたちの気持ちに寄り添い話を聞くなど、一人一人に応じた指導・支援の充実を図っています。「いじめは絶対に許されない」という認識のもと、いじめをすることだけでなく傍観することについても、自分事として捉えることができるよう日々指導しています。

【5】 教師の言動について

- ・去年、図工の授業の中で、子どもが作ろうとしていた作品について、否定されたことがあり、少し落ち込んで帰ってくることや、音楽の授業で少し厳しい事を言われたらしく、しばらくの間音楽の授業を嫌がる事があった。このような事を、すぐに伝えられる様な環境があると、楽しく授業に取り組む事が出来たかもしれないと感じました。
- ・先生が宿題を渡し忘れることが多すぎると思います。配布されている週間予定に合わないことや、子供が理解出来ていないこともしばしばあります。参観日の際も、グループで話し合ってくださいというのが何度もありましたが、そもそも男の達が遊んでいるだけで話し合える状態ではないのに先生は1つのグループしか見えていないようでした。他の子達がうるさくて聞こえなかったというのもよく聞きます。毎日大変だろうとは思いますが、子供たちにしっかり宿題提出するように・親に確認するように言うならせめて週間予定の宿題ぐらいは予定通りにするか、変更があったときにアプリ等で通知していただきたいです。

子どもたちが安心・安全で楽しい学校生活を送ることができるよう、教師の言動が子どもを傷つけていないか、今一度教職員で共通理解を図ります。

予定の変更等、子どもたちや保護者の皆様がお困りになられぬよう、連絡いたします。

心配な点については、いつでも学校にご相談ください。

【6】 タブレットの活用について

- ・家庭でもう少しタブレットを活用できるよう、持ち帰る日を増やすか、必要な日だけ持っていくかにできると嬉しいです。

学校では、学年に応じて、タブレットを活用した授業を行っています。また、登下校の負担を考慮して現在持ち帰らないことを基本としています。今後、家庭でのタブレットを活用した学習についても検討していきます。

【7】 情報発信について

- ・HP で子供の日常が見ることが出来るので楽しく学校生活が送れていると思っています
- ・ホームページがよく更新されているので、いつも楽しみにしています。お忙しい中ありがとうございます。
- ・HP の写真をいつも楽しみにしています。百聞は一見に如かずで、学校での様子がよくわかります！
- ・すぐ一で欠席連絡ができるのはとても便利だと思います。備考欄をもう少し活用できると助かります。

保護者の皆様や地域の皆様にも本校の教育活動を、子どもたちの様子を通して共通理解していただくために、子どもたちの毎日の学校生活についてHPに掲載しています。ご家庭で話題にしていだけたら幸いです。

すぐ一の活用については、今後検討してまいります。

【8】 学校施設について

- ・トイレ掃除は長期休暇時などに、外注してもらいたい。
- ・参観日に利用させてもらった時に気付いたのですが、女子トイレの便座があまりにも汚くて驚きました…。
- ・トイレがきたない。
- ・使用禁止になっている遊具を早めに直してあげて欲しいです。
- ・遊具を使えるようにしてほしい。

5・6年生が、毎日の掃除の時間に児童トイレを清掃しています。教員も一緒に掃除をしたり、指導をしたりしていますが、十分な清掃ができていないのが現状です。また、市がトイレの改修工事を、来年に予定しています。全職員で掃除をしたり、児童の掃除の仕方や使い方の指導をしたりしていきますが、保護者の方にもボランティアをしていただけると助かります。

使用ができない遊具については、市に修繕要望を続けているところです。

【9】 運動会の時の見学の仕方について

- ・運動会の時に、自分の子の出番でない時も最前列で三脚を高くして、立って見ている方がいた。自分の子の時に前列と変わって見れるよう交代制の呼びかけを徹底してほしい。

お子様の活躍している姿をよく見ることができるよう、見学の仕方を工夫したり、呼びかけたりしております。たくさんの方が見学されるため、マナーを守っていただくよう今後も呼びかけていきます。

【10】 PTA 活動について

- ・資源回収 BOX をおいてほしい。
- ・資源回収ステーションについてです。現在、春里小学校では年に2回資源回収が行われています。PTAの役員の方を始め、先生に早朝から貴重な休日のお時間を頂くことに心苦しく感じます。市内小学校、中学校では校内に資源回収ステーションがありいつでも誰もが利用できる状態になっている学校もあります。資源回収ステーションは市内を始め多くの場所にあり学校資源が昔と比べて集まりにくくなっているように感じます。敷地内に置くことで学校資源が少しでも増え、児童により良い教材を購入できるのでは考えています。重ねてご検討頂きたいです。

- ・夏の環境整備をもっとたくさんの参加できるような取り組みがほしい
毎年、意見や要望を記入しているが、それに対する取り組みや改善策などの返答がなく、なんのために、記入しているのかわからない。どのような、要望等がでているのか公表してほしい。

来年度の資源回収や環境整備については、アルミ缶回収を常設するなど、PTA の役員で検討中です。

いただいたご意見に対する回答は、今年度も HP とすぐーる配信にて、公表させていただきます。

【11】夏休みの宿題について

- ・夏休みの宿題についてですが、読書感想文や作品は保護者が児童だった時と同じです。共働きの家庭が多い中、保護者の負担が大きすぎるように感じます。何より夏休みだからできる得意な分野を伸ばしたり、家族との時間を作りたくても宿題が多いことで、難しい家庭があるのは多くの保護者が考えてるのではないかと思います。市内小学校の話を知ると希望者のみにしてる学校もあると聞いています。児童一人一人が、笑顔溢れる夏休みになれるように是非、ご検討頂きたいです。

本校の国語力の課題である「自分の考えを書くことで表現する力」を育むため、夏休みの前に国語の時間に読書感想文の書き方を指導し、夏休み中にはご家庭のご協力を得て読書感想文を書いています。夏休みの宿題については、学校で身に付けた力をそれぞれのご家庭で発揮するということを踏まえ、再考します。

【12】通学路について

- ・地域の方から通学道路、許可のない所を通っているとクレームがありました。

安心・安全という点から、通学路を通るように学校では指導しています。ご家庭でも、登下校の仕方等、実際に見ていただいたり話題にいただいたりすると、児童の意識も高まります。

多数の貴重なご意見、ありがとうございました。今後の学校教育の改善に生かしてまいります。